

誰でもわかる防衛論

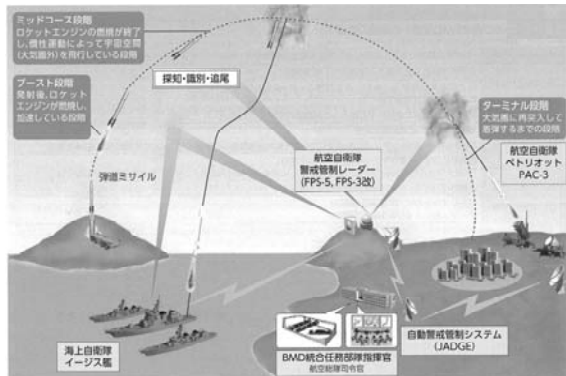
日本が生き残るための国家戦略の提言

黒川雄三著 A5判ソフトカバー270頁 本体 2,300円 ISBN978-4-8295-0714-8

弾道ミサイル防衛構想のイメージ

安全保障と防衛の問題は難しくない！

戦争の形態が変わり、さまざまな新しい脅威が生まれている今
「何も知らない、何もわからない」では生き残れない
いま起きていることを正しく知り、これからどうすべきかを
わかりやすく解説する



やさしい語り口で
どうすれば日本が生き残れるかを
具体的に提言する

著者 黒川雄三 (くろかわゆうぞう)

1945年京都生まれ(滋賀県立膳所高校卒)。防衛大学校卒、防衛研修所一般課程(安全保障)修了。防衛大学校指導教官、防衛庁陸上幕僚監部防衛部員、調査部員、調査部班長、自衛隊地方協力本部長、陸戦学会理事、陸上自衛隊幹部学校主任開発研究官などを歴任。元陸将補。著書に『戦略思想家事典』(共著、2003年)、『近代日本の軍事戦略概史』(2003年)、『21世紀マネジメント戦略』(2006年)、論文に「孫子の軍事理論(2005年)」「日中戦争初期の戦略問題(1999年)」「日中戦争中期の戦略問題(1999年)」などがある。

第1部 新しい戦争と新しい脅威

第1章 21世紀の戦争と新しい国際秩序

戦争の敷居は低くなっている／大規模戦争は抑制されるが、国際化された内戦や制限戦・局地戦は減らない／覇権主義や膨張政策は大国の宿病(持病)である／凄惨な宗教戦争や残虐な内戦が始まっている……

第2章 戦争の何が変わったか

軍事同盟の性質や強度の変化が引き金になる／政治指導者の戦略的過失が危機を起こす／国際化した内戦は世界の大きな脅威だ／挑発心や猜疑心、恐怖心が引き金になる／核拡散の脅威が増大する／ハイテク覇権国家は周辺国の大きな脅威だ／非国家主体への武器の拡散は深刻な脅威だ／衛星攻撃やサイバー攻撃そして電子戦でハイテク戦争に決着がつくようになる／制空権(航空優勢)の獲得が、領土や領海防衛の決め手になる／兵器プラットホームシステムの破壊も勝利の決め手だ／兵站システムの破壊も致命傷になる／一国や同盟国による個別的な努力だけで安全確保は無理／共通・協調的な安全保障から地域的集団安全保障を目指せ……

第3章 日本の安全保障と防衛の方向性は？

中国の脅威 — 日中の中間線は中国の防衛と出撃の最前線である／北朝鮮の脅威 — 北朝鮮を追いつめず変革させよ／海外での日本人や資産への脅威 — 遠くの国際的危機も日本に波及する／日本の安全保障と防衛の方向性／防衛形態のオプションと選択……

第2部 世界のトレンドが変わった

第4章 世界の未来(トレンド)を読む

統合へのトレンドと利己主義・国益主義のトレンドがせめぎ合う時代が始まった／2050年の世界を読む／イスラム世界の貧困・格差は世界の長期的リスク／中国、米国、インドなど超大国の覇権化は制限される／2030年以降の中国には多党制への転換の可能性

あり／環境と資源は世界の長期的リスク／英『エコノミスト』誌の予測からトレンドを読む／米NIC(国家情報会議)の報告からトレンドを読む／国際安全保障のコンセプトを実現せよ(中国や北朝鮮を取り込め)／単独防衛とその利・不利……

第5章 東アジアの地域統合へのトレンドを読む

—日本の外交・安全保障戦略の方向性とは—

ASEANは地域統合の中核だ／ASEAN共同体構想の実現に協力せよ／地域統合へのプロセスには四つのステップ・レベルがある／経済統合は安全保障の統合を誘発する／ASEANの地域統合への「あゆみ」とトレンド／重層的な地域協力システムが世界の主流になる／日本はASEANを側面支援し統合に協力せよ／多国間安全保障協力への取り組みを強化せよ／集団的自衛権を、紛争の予防や管理に「限定的に活用する」方略を考えよ……

第3部 国家戦略と安全保障・防衛・軍事戦略

第6章 日本の安全保障と防衛・軍事の戦略

大きく拡大・深化した日米同盟の歴史／問題は中国の覇権的行動と北朝鮮の核ミサイル／敵(脅威)を減らして、味方を増やす／日本の防衛政策 — 防衛計画の大綱(二五大綱)／日本の軍事戦略 — 日米防衛協力ガイドライン／ガイドラインは日本の軍事戦略そのもの／自衛隊の有事任務が飛躍的に増加し変化した／「座して死を待つ亡国の防衛法制」では困る／米軍の作戦支援は確約ではない？／安保防衛上の「国益」……

第7章 あるべき日本の外交・安全保障戦略と防衛政策・軍事戦略

—日本生き残りの戦略とは—

非核中規模軍事国家タイプを目指せ／巡航ミサイルで政経中枢や原発を狙え／海・空優勢確保の方法／ミサイル防衛を充実させよ／外交戦略の主要目標は、国民の安全の保障と経済的繁栄……

6月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 5月23日(火) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版
〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
誰でもわかる防衛論		
6月新刊 本体 2,300円	部	